

# キヤノン SAP標準デバイスタイプ(LIPS)

---

Version 2.0.0  
Administrator's Guide

## Copyright

© Canon Inc. 2009 All rights reserved.

This manual may not be reproduced in any form, in whole or part, without the prior written consent of Canon Inc.

# Contents

1. 概要.....	4
1-1. デバイスタイプの対応.....	4
2. 新規デバイスタイプの使用方法 .....	5
2-1. デバイスタイプのインポート .....	5
2-2. 新規出力デバイスの作成 .....	7
3. プリンタ機能の利用方法.....	9
3-1. プリントオプションの選択 .....	9
3-2. ページ フォーマットの設定.....	15

## 1.概要

本管理者ガイドでは、キヤノン製プリンタに対応するデバイスタイプの使用方法を解説します。キヤノン製プリンタに対応するデバイスタイプを使用することにより、プリンタの給紙段、両面印刷、ステープル、パンチ、サドルステッチ製本印刷の機能を利用することができます。これらのプリンタの機能を利用するためには、プリンタにオプションの給紙段およびフィニッシャーを装着する必要があります。LIPSモデルではオプションのバーコードフォントを装着することにより、SAPのバーコード印刷に対応します。

本管理ガイドは、SAP管理者の経験があり、SAP環境の知識がある方を前提としています。詳細はSAPのオンラインヘルプを参照してください。

### 1-1. デバイスタイプの対応

#### 新規のキヤノン製プリンタへの対応

本バージョンでは、新規のキヤノン製プリンタに対応するデバイスタイプを追加しました。対応する機種の詳細は、SAPリリースノートを参照してください。

#### プリントオプション選択の機能への対応

新規に追加されたデバイスタイプでは、プリントオプション選択の機能に対応しました。印刷時のUI画面からプリンタの機能を選択することが可能となります。プリントオプション選択の機能に対応する機種の詳細は、SAPリリースノートを参照してください。

## 2.新規デバイスタイプの使用方法

新しいデバイスタイプを使用するには、下記の手順を行います。

- ・ご使用のSAPシステムに対して、新しいデバイスタイプをインポートします。
- ・次に、新しいデバイスタイプを使用する新規出力デバイスを作成します。

### 注意

デバイスタイプをカスタマイズする場合には、デバイスタイプをインポートする際にデバイスタイプ名を 'Z' で始まる任意の名前に変更してください。

'Z' で始まる名前を付けたデバイスタイプをカスタマイズしてください。

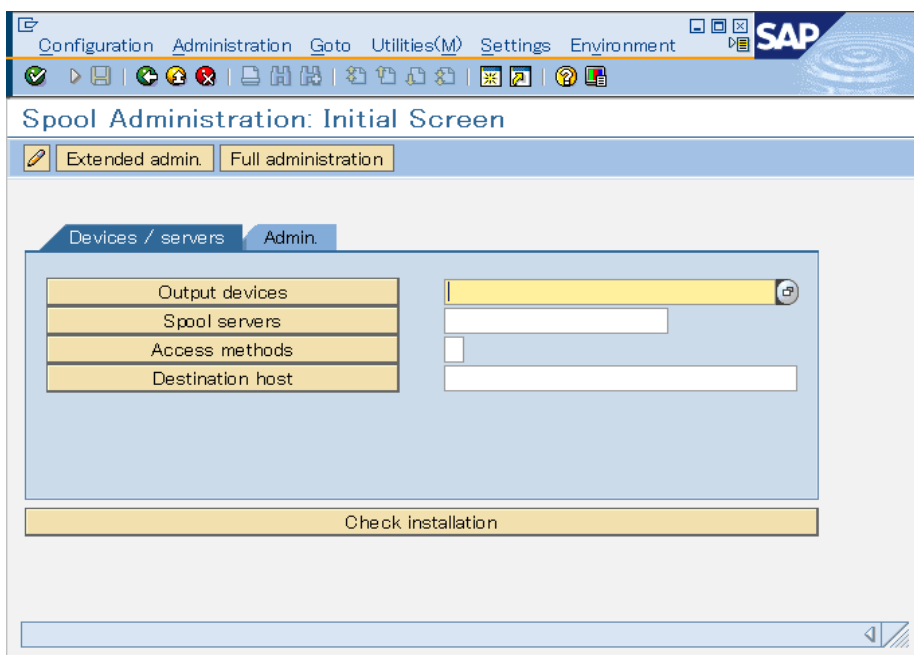
詳細な手順は以下を参照してください。

### 2-1.デバイスタイプのインポート

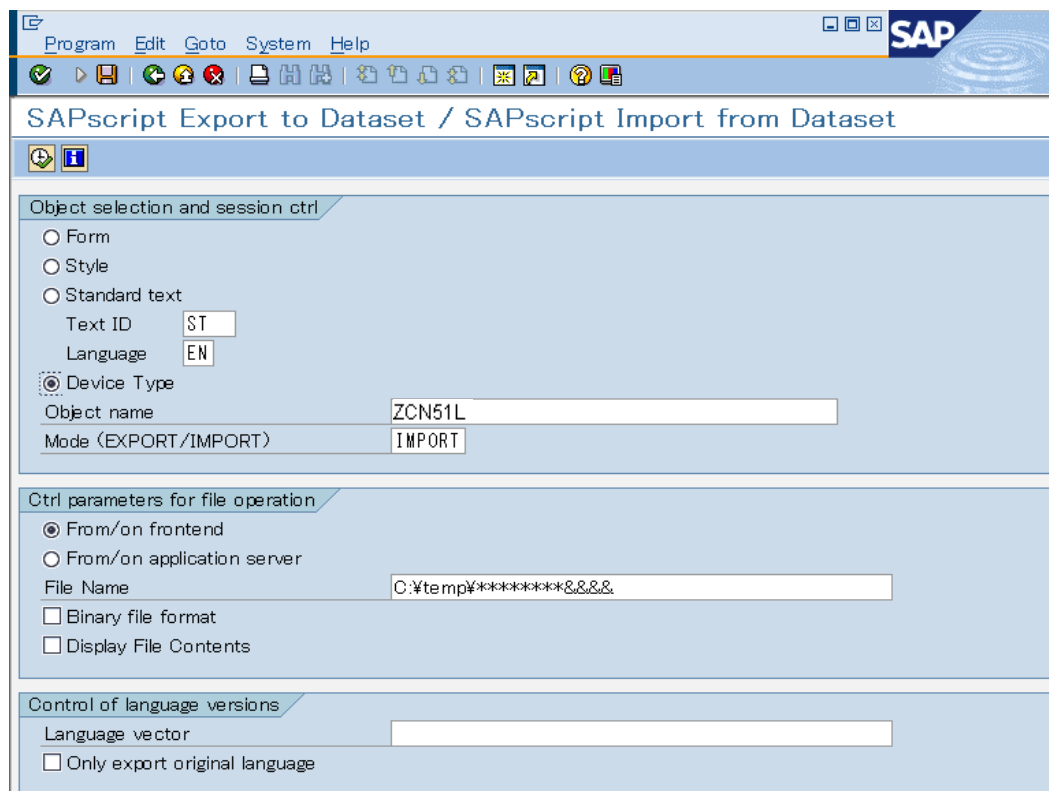
新しいデバイスタイプを使用するには、ご使用のSAPシステムにインポートしてください。

#### デバイス タイプをインポートするには:

1. SAP Easy Accessウィンドウにおいて、Tools、CCMS、SpoolまたはSpool Administrationをダブルクリックします。あるいはコマンドフィールドで「SPAD」と入力します。



2. 「Spool Administration: Initial Screen」ウィンドウでは、UtilitiesメニューからFor Device Typesを選択して Importを選択します。



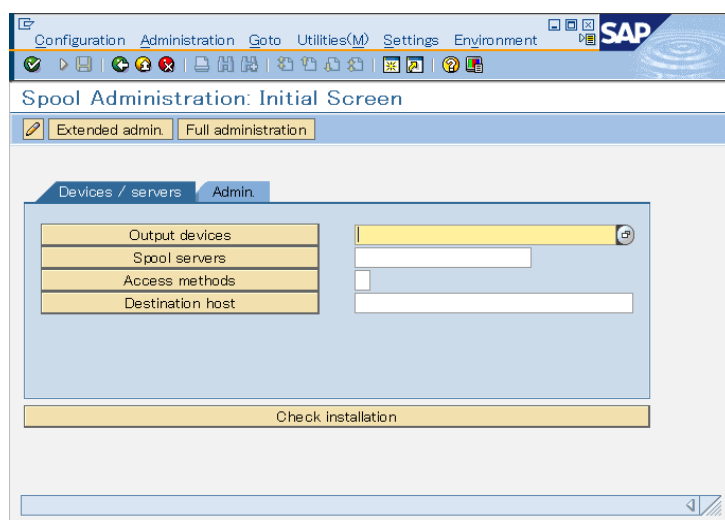
3. 「SAPscript Import from Dataset」ウィンドウから、Device Typeをクリックして Object Name フィールドにデバイスタイプ名を入力します (例: ZCN51L)。  
デバイスタイプのカスタマイズを行う場合は、Z付きのデバイスファイル (ZCNXXX) の方を、編集してください。
4. Executeをクリックします。
5. Local File From a Local Fileダイアログボックスで、デバイスタイプ (PRIファイル) を選択します。(例: ZCN51L.PRI)。
6. Transferをクリックします。インポートされると「SAPscript Import from Dataset」ウィンドウに確認のメッセージが表示されます。
7. 「Spool Administration : Initial Screen」ウィンドウに戻って、新規デバイスタイプを確認します。Full Administrationをクリックしてから、DeviceTypesタブをクリックします。
8. 「デバイスタイプ」ボタンをクリックします。
9. 「Spool Administration : List of Device Types」ウィンドウでは、新規デバイスタイプがリストに表示されることを確認してください。

## 2-2. 新規出力デバイスの作成

新しいデバイスタイプをインポートした後、このデバイスタイプから印刷可能にするために新規出力デバイスを作成します。

出力デバイスを作成するには:

1. SAP Easy Accessウィンドウにおいて、Tools、CCMS、SpoolまたはSpool Administrationをダブルクリックします。



2. 「Spool Administration : Initial Screen」ウィンドウでは、Output Devicesをクリックします。
3. 「Spool Administration : List of Output Devices」ウィンドウでは、F8（編集モード）を押し、次にShift-F1を押しします。

4. 「Spool Administration : Create Output Device」ウィンドウでは、「Device Type」フィールドに、新規にインポートしたデバイスタイプを選択します。次に「Output device」フィールドに新規に作成する出力デバイスの任意の名称を入力します。

The screenshot shows the SAP Spool Administration: Create Output Device window. The 'Output Device' field is set to 'CANON PRINTER'. The 'Device Type' dropdown is set to 'ZCN51L : Canon iRC5185/C5180/C4580/C4080, LIPS'. The 'Device Class' is set to 'Standard printer'. The 'Authorization Group' field is empty. The 'Model', 'Location', and 'Message' fields are also empty. There is a checkbox for 'Lock Printer in SAP System' which is currently unchecked.

5. 必要に応じて印刷モードやスプールメソッド等の属性を設定します。  
属性の詳細はSAPのオンラインヘルプを参照してください。
6. Save をクリックして、変更を保存します。



### 3. プリンタ機能の利用方法

プリンタ機能を利用する方法を説明します。

プリントオプションの選択に対応しているデバイスタイプでは 3-1. プリントオプションの選択を参照してください。

プリントオプションの選択に対応していないデバイスタイプでは 3-2. ページフォーマットの設定を参照してください。

#### 3-1. プリントオプションの選択

新規に追加されたデバイスタイプでは、SAP script および SAP Smart Forms の印刷を行う場合プリントオプション選択の機能に対応しています。

**プリントオプションを選択するには：**

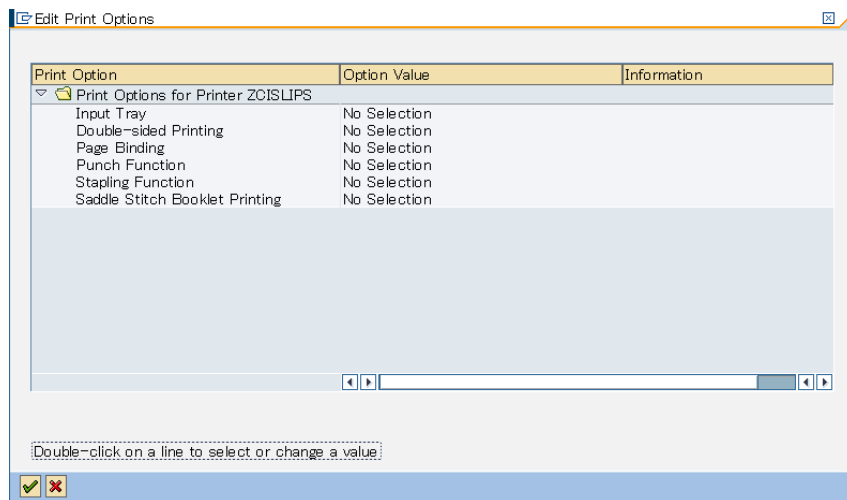
1. 印刷の画面から[Additional Options]をクリックします。

The screenshot shows the SAP Print dialog box with the following fields and sections:

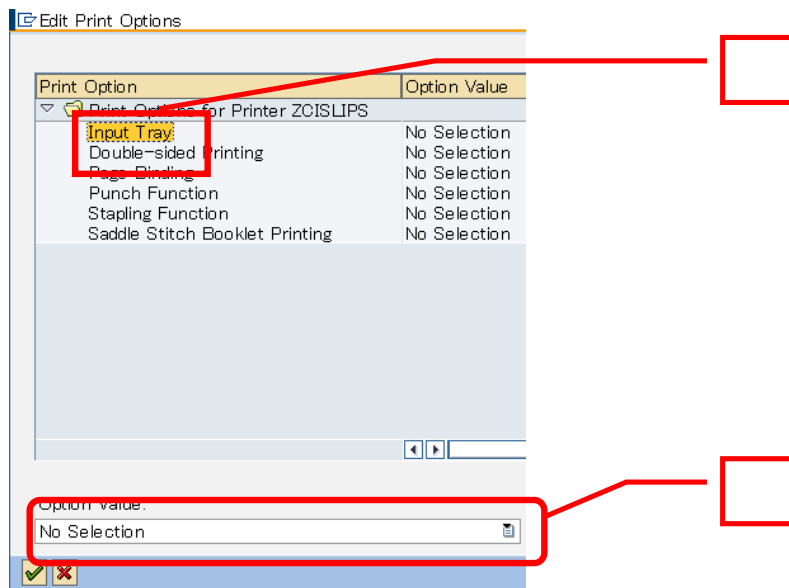
- Output Device:** ZMYPRINT (PCL Printer Sample)
- Number of copies:** 1
- Page selection:** (empty)
- Spool Request:**
  - Name: SCRIPT
  - Title: (empty)
  - Authorization: (empty)
- Spool Control:**
  - Print immediately
  - Delete After Output
  - New Spool Request
  - Close Spool Request
  - Spool retention pd: 8 Day(s)
  - Storage Mode: Print only
- Cover Page Settings:**
  - SAP cover page: Do Not Print
  - Recipient: (empty)
  - Department: (empty)

At the bottom, the **Additional Options** button is highlighted with a red box.

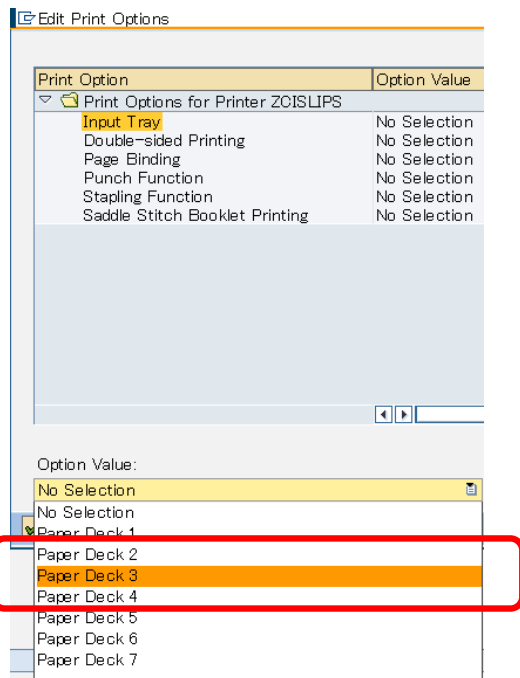
2. Edit Print Options 画面が表示されます。  
選択可能なプリンタ機能が列挙されます。



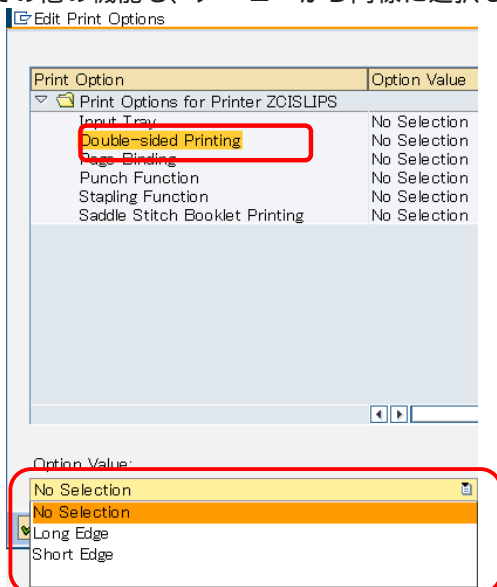
3. 選択するプリンタ機能をダブルクリックします（例 ）。  
画面下(Option Value)に選択可能な項目がプルダウンメニューで表示されます（例 ）。  
例として、給紙段の機能を選択します。



4. 項目を選択します。(例: Paper Deck3)



5. 引き続き、他の機能を選択することができます。(例. 両面印刷)  
その他の機能も、メニューから同様に選択します。



6. チェックボタンを押して、プリントオプションの選択を確定します。

Print Option	Option Value
Input Tray	Paper Deck 3
Double-sided Printing	Long Edge
Page Binding	No Selection
Punch Function	No Selection
Stapling Function	No Selection
Saddle Stitch Booklet Printing	No Selection

Option Value:  
Paper Deck 3

[OK]

「印刷」の画面に戻ります。

7.印刷を実行するには、印刷のボタンを押します。

Output Device: ZMYPRINT PCL Printer Sample

Number of copies: 1

Page selection: [ ]

Spool Request

Name: SCRIPT [ ]

Title: [ ]

Authorization: [ ]

Spool Control

Print immediately

Delete After Output

New Spool Request

Close Spool Request

Spool retention pd: 8 Day(s)

Storage Mode: Print only

Cover Page Settings

SAP cover page: Do Not Print

Recipient: [ ]

Department: [ ]

[ Print Preview ] **[ Print ]** [ Additional Options ] [ X ]

設定可能なプリントオプションの内容は、  
「LIPSのデバイスタイプのプリントオプションの設定」に記載します。

## LIPSのデバイスタイプのプリントオプションの設定

Note: LIPSモデルのプリンタの機能を設定します。  
給紙段選択、両面印刷、ステープル、パンチ穴およびサドルステッチ製本印刷の機能に対応しています。

### ・ 給紙段選択

[LBP7700C]

UI 選択	コマンド
Multi-Purpose Tray	@PJL SET FEEDER-SELECT = TRAY¥r¥n
Cassette1	@PJL SET FEEDER-SELECT = CASSETTE1¥r¥n
Cassette2	@PJL SET FEEDER-SELECT = CASSETTE2¥r¥n

[LBP9600C]

UI 選択	コマンド
Multi-Purpose Tray	@PJL SET FEEDER-SELECT = TRAY¥r¥n
Cassette1	@PJL SET FEEDER-SELECT = CASSETTE1¥r¥n
Cassette2	@PJL SET FEEDER-SELECT = CASSETTE2¥r¥n
Cassette3	@PJL SET FEEDER-SELECT = CASSETTE3¥r¥n
Cassette4	@PJL SET FEEDER-SELECT = CASSETTE4¥r¥n

[iPR1135/1125/1110]

UI 選択	コマンド
Paper Deck 1	@PJL SET FEEDER-SELECT = CASSETTE5¥r¥n
Paper Deck 2	@PJL SET FEEDER-SELECT = CASSETTE6¥r¥n
Paper Deck 3	@PJL SET FEEDER-SELECT = CASSETTE7¥r¥n
Paper Deck 4	@PJL SET FEEDER-SELECT = CASSETTE8¥r¥n
Paper Deck 5	@PJL SET FEEDER-SELECT = CASSETTE9¥r¥n
Paper Deck 6	@PJL SET FEEDER-SELECT = CASSETTE10¥r¥n
Paper Deck 7	@PJL SET FEEDER-SELECT = CASSETTE11¥r¥n

### ・ 両面印刷

[LBP7700C]

[LBP9600C]

[iPR1135/1125/1110]

UI 選択	コマンド
Long Edge	@PJL SET DUPKEY = DUPLEX¥r¥n @PJL SET BIND-DIRECTION = LONG-EDGE¥r¥n
Short Edge	@PJL SET DUPKEY = DUPLEX¥r¥n @PJL SET BIND-DIRECTION = SHORT-EDGE¥r¥n

・パンチ穴

[iPR1135/1125/1110]

用紙方向	UI 選択		コマンド
	縦	横	
パンチ位置	左	下	@PJL SET PUNCH-MODE = MIDDLEFT¥r¥n
	右	上	@PJL SET PUNCH-MODE = MIDRIGHT¥r¥n
	上	左	@PJL SET PUNCH-MODE = TOPCENTER¥r¥n
	下	右	@PJL SET PUNCH-MODE = BOTTOMCENTER¥r¥n

・ステーブル

[iPR1135/1125/1110]

用紙方向	UI 選択		コマンド
	縦	横	
1 箇所綴じ	左上	左下	@PJL SET STAPLE-MODE = TOPLEFT¥r¥n
	左下	右下	@PJL SET STAPLE-MODE = BOTLEFT¥r¥n
	右上	左上	@PJL SET STAPLE-MODE = TOPRIGHT¥r¥n
	右下	右上	@PJL SET STAPLE-MODE = BOTRIGHT¥r¥n
2 箇所綴じ	左	下	@PJL SET STAPLE-MODE = MIDDLEFT¥r¥n
	右	上	@PJL SET STAPLE-MODE = MIDRIGHT¥r¥n
	上	左	@PJL SET STAPLE-MODE = TOPCENTER¥r¥n
	下	右	@PJL SET STAPLE-MODE = BOTCENTER¥r¥n

・サドルステッチ製本印刷

[iPR1135/1125/1110]

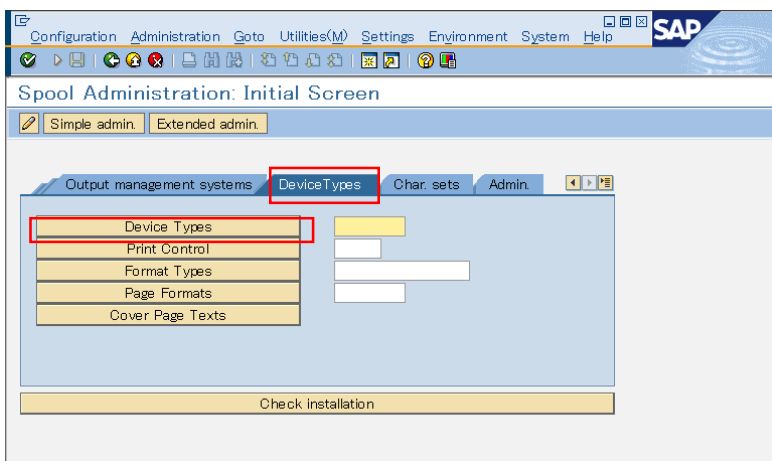
UI 選択	コマンド
Saddle Stitch Booklet Printing	@PJL SET PAMPHLET = TYPE1¥r¥n @PJL SET SADDLE-STITCH = ON¥r¥n

### 3-2. ページ フォーマットの設定

プリンタの機能を使用するためには、デバイスタイプの初期設定ファイルに記述してあるページフォーマットのコメントを編集します。

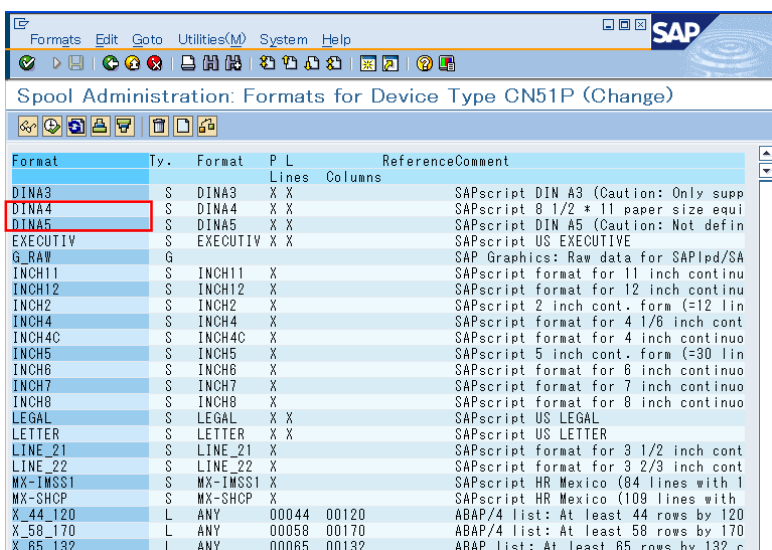
**デバイスタイプの初期設定ファイルを編集するには:**

1. Spool Administrationウィンドウから、F7 ( Full administration ) を押し、「Device Types」タブをクリックして、「デバイスタイプ」ボタンをクリックします。



2. List of Device Typesウィンドウにおいてデバイスタイプを選択します。

3. Formatsを選択します。



4. Formats for Device Typeウィンドウにおいて、設定するページフォーマット (例: DINA4) をダブルクリックします。

5. 「Maintain Format DINA4」ウィンドウにおいて、Change(F8キー)をクリックして変更可能にします。次にPrinter Initializationをダブルクリックします。

6. 「Printer Init」ウィンドウにおいて以下のようにコメントを編集します。

- 各機能を有効にするには、機能の記述の行の先頭からCommentタグ(#)を削除します。

- 各機能を無効にするには、機能の記述の行の先頭にCommentタグを追加します。

7.. Saveをクリックして、変更を保存します。

印刷の実行時には、このウィンドウで設定したページフォーマットが使用されます。

設定可能なページフォーマットの内容は、以下の「LIPSのデバイスタイプのページフォーマットの設定」に記載します。

## LIPSのデバイスタイプのページフォーマットの設定

注意： LIPSプリンタのステープル、パンチ穴、サドルステッチ製本印刷の機能を設定します。下記は用紙の縦および横方向の場合について記載しています。

### • ステープル

ステープル			コマンド
位置	用紙の方向		
	縦	横	
1箇所	左上	左下	@PJL SET STAPLE-MODE = TOPLEFT¥r¥n
	右上	左上	@PJL SET STAPLE-MODE = TOPRIGHT¥r¥n
	左下	右下	@PJL SET STAPLE-MODE = BOTLEFT¥r¥n
	右下	右上	@PJL SET STAPLE-MODE = BOTRIGHT¥r¥n
2箇所	左	下	@PJL SET STAPLE-MODE = MIDDLEFT¥r¥n
	右	上	@PJL SET STAPLE-MODE = MIDRIGHT¥r¥n
	上	左	@PJL SET STAPLE-MODE = TOPCENTER¥r¥n
	下	右	@PJL SET STAPLE-MODE = BOTCENTER¥r¥n

### • パンチ穴

パンチ穴			コマンド
位置	用紙の方向		
	縦	横	
位置	上	左	@PJL SET PUNCH-MODE = TOPCENTER¥r¥n
	左	下	@PJL SET PUNCH-MODE = MIDDLEFT¥r¥n
	右	上	@PJL SET PUNCH-MODE = MIDRIGHT¥r¥n
	下	右	@PJL SET PUNCH-MODE = BOTTOMCENTER¥r¥n

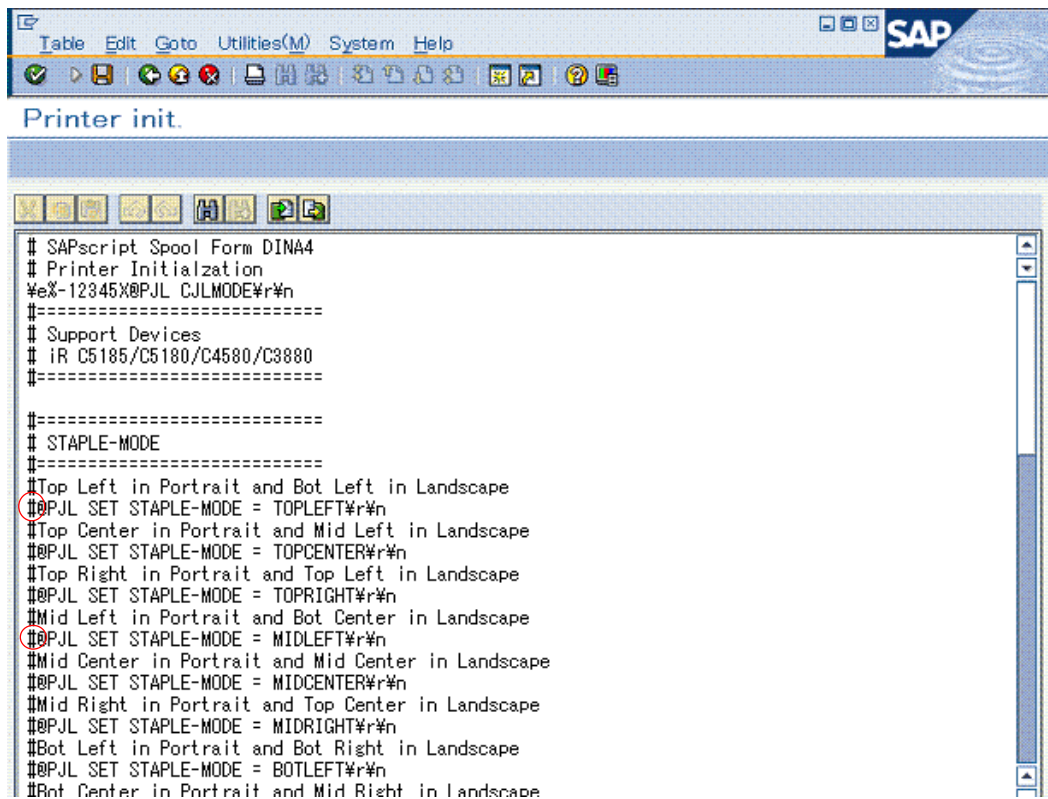
### • サドルステッチ製本印刷

	コマンド
有効	@PJL SET PAMPHLET = TYPE1¥r¥n @PJL SET SADDLE-STITCH = ON¥r¥n



## 例

1つ目の丸を付けた行にCommentタグ(#)を追加することにより、左上1か所のステープルを無効にすることができます。また、2つ目の丸を付けた行からCommentタグ(#)を削除することにより、左側2か所のステープルを有効にすることができます。



```
Table Edit Goto Utilities(M) System Help SAP
Printer init.
# SAPscript Spool Form DIN4
# Printer Initialization
%e%-12345X@PJL CJLMODE#r%n
#-----
# Support Devices
# iR C5185/C5180/C4580/C3880
#-----
#-----
# STAPLE-MODE
#-----
#Top Left in Portrait and Bot Left in Landscape
#@PJL SET STAPLE-MODE = TOPLEFT#r%n
#Top Center in Portrait and Mid Left in Landscape
#@PJL SET STAPLE-MODE = TOPCENTER#r%n
#Top Right in Portrait and Top Left in Landscape
#@PJL SET STAPLE-MODE = TOPRIGHT#r%n
#Mid Left in Portrait and Bot Center in Landscape
#@PJL SET STAPLE-MODE = MIDDLEFT#r%n
#Mid Center in Portrait and Mid Center in Landscape
#@PJL SET STAPLE-MODE = MIDCENTER#r%n
#Mid Right in Portrait and Top Center in Landscape
#@PJL SET STAPLE-MODE = MIDRIGHT#r%n
#Bot Left in Portrait and Bot Right in Landscape
#@PJL SET STAPLE-MODE = BOTLEFT#r%n
#Bot Center in Portrait and Mid Right in Landscape
```

## ステープルとパンチ穴

以下の表は、用紙サイズ共通で設定可能なステープルの位置とパンチ穴を示します。  
Xは設定可能、NAは設定不可能です。ステープルおよびパンチ穴はフィニッシャーを装着することにより使用可能になります。

用紙サイズ - 用紙の向き	ステープル 左上 1か所	ステープル 右上 1か所	ステープル 左 2か所	パンチ穴 上	パンチ穴 左
A4 -縦	X	X	X	X	X
-横	X	X	X	X	X
A3 -縦	X	X	NA	X	NA
-横	X	X	X	NA	X
A5 -縦	NA	NA	NA	NA	NA
-横	NA	NA	NA	NA	NA
Letter -縦	X	X	X	X	X
-横	X	X	X	X	X
Legal -縦	X	X	NA	X	NA
-横	X	X	X	NA	X
Executive-縦	X	X	X	X	X
-横	X	X	NA	X	X

以下の機種ではステープルの機能に対応していません。

- ・ LBP3920/3970、LBP3910/3930
- ・ LBP3410
- ・ LBP5900SE
- ・ LBP5400
- ・ LBP3980/3980M
- ・ LBP7700C
- ・ LBP9600C

以下の機種ではパンチ穴の機能に対応していません。

- ・ LBP5910/5910M
- ・ LBP3920/3970、LBP3910/3930
- ・ LBP3410
- ・ LBP5900SE
- ・ LBP5400
- ・ LBP3980/3980M
- ・ LBP7700C
- ・ LBP9600C

## サドルステッチ製本印刷

サドルステッチ製本印刷のためにはフィニッシャーを装着してください。  
サドルステッチが可能な機種とフィニッシャーを以下に示します。

[iR C4080/C5185/C5180/C3880/C4580]

フィニッシャー	Saddle Finisher-W2
---------	--------------------

[iR C3080/C3580/C2880/C3380]

フィニッシャー	Saddle Finisher-Y2
---------	--------------------

[iR 3025/3035/3045/2270/2870/3570/4570]

フィニッシャー	Saddle Finisher-AE2 Saddle Finisher-Q4
---------	---

[iR 5055/5065/5075]

フィニッシャー	Saddle Finisher-AD2
---------	---------------------

[iR C6880/C5880/C6870/C5870]

フィニッシャー	Saddle Finisher-AD2
---------	---------------------

[iR C3170/C2570]

フィニッシャー	Saddle Finisher-Q2/Q4
---------	-----------------------

[iR 7086-7105]

フィニッシャー	Saddle Finisher-V2/V2L
---------	------------------------

[iR 6570/5570]

フィニッシャー	Saddle Finisher-T2
---------	--------------------

[iPR C1]

[iPR C1PLUS]

フィニッシャー	Saddle Finisher-AA2
---------	---------------------

[iR 3225/3235/3245]

[LBP4500]

フィニッシャー	Saddle Finisher-AE2
---------	---------------------

[iPR1135/1125/1110]

フィニッシャー	Saddle Finisher-AF2
---------	---------------------

サドルステッチ製本印刷は、原稿用紙の2倍のサイズの用紙に印刷して半分に折ります。  
原稿用紙サイズと出力される用紙サイズの組み合わせは以下です。

原稿用紙サイズ	出力される用紙サイズ
A5	A4
A4	A3
レター	11x17